

今日のトピック 株価の終値とメジャーSQ値の関係を検証 株価がSQ値を上回って引けると強い地合いを示唆

ポイント1 株価がメジャーSQ値を上回って引けると強い地合いを示唆

- SQとはSpecial Quotation（特別清算指数）のことで、株価指数先物取引やオプション取引などを決済するための清算価格を指します。日経平均の株価指数先物取引の場合は第2金曜日がSQの算出日となり、中でも3の倍数月のSQはメジャーSQと呼ばれ特に注目されています。SQを過ぎるとポジション調整を巡る取引が一巡するため、株価がSQ値を上回って引けると相場の地合いが強いと言われることがあります。

ポイント2 過去のデータではリターンが向上

- 実際に検証してみると、1989年12月以降の過去127回のうち、日経平均株価がメジャーSQ値を上回って引けたのは68回、下回って引けたのは59回となっています。
- 注目すべきはそのパフォーマンス格差です。
- 日経平均株価がメジャーSQ値を上回って引けた後の平均騰落率は、1週間で+0.4%、1カ月で+1.6%、3カ月で+3.7%となっています。
- 一方、日経平均株価がメジャーSQ値を下回って引けた後の平均騰落率は、1週間で▲0.7%、1カ月で▲1.8%、3カ月で▲2.8%となっています。
- また、単純な上昇、下落を見ても、日経平均株価がメジャーSQ値を上回って引けた後は1週間で39勝29敗、1カ月で41勝27敗、3カ月で41勝27敗となっています。
- 一方、日経平均株価がメジャーSQ値を下回って引けた後は1週間で28勝31敗、1カ月で21勝38敗、3カ月で24勝35敗となっています。
- 騰落率、勝敗共に、日経平均株価がメジャーSQ値を上回って引けた場合は下回った場合より高くなっています。
- 9月10日のメジャーSQでは日経平均株価がSQ値を上回って引けていますが、これは先々の相場を考える上でプラスのインプリケーションを持つものと思われます。

【日経平均株価の終値とメジャーSQ値とその後のリターン】

	回数	1週間	1カ月	3カ月	1週間	1カ月勝敗	3カ月勝敗
終値>SQ値	68	0.4%	1.6%	3.7%	39勝29敗	41勝27敗	41勝27敗
終値<SQ値	59	▲0.7	▲1.8	▲2.8	28勝31敗	21勝38敗	24勝35敗

(注) データは1989年12月から2021年6月。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2021年9月9日 主要な資産の利回り比較（2021年8月）
2021年9月1日 外国人投資家の視点から考える、日本株出遅れの理由

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。